



好聲樂集 | Taipei, Taiwan
青少年弦樂團
Sounds Good Youth String Orchestra

指揮: 吳庭毓 (ウー・ティンユ)

Sounds Good Youth String Orchestra

台灣好聲樂集青少年弦樂團

SGYSO & SKO
フレンドシップコンサート
Friendship Concert

スーパーキッズ・オーケストラ

Super Kids Orchestra



指揮: 岡本 陸



佐渡裕氏は出演しません

2026

7/11 [土] 14:00開演
(13:30開場)

入場無料・自由席

休憩無し・公演時間約90分
どなたでもご入場できます

三田市総合文化センター
郷の音ホール 大ホール

三田市天神1-3-1 ☎079-559-8100

・JR「大阪駅」から快速で約45分 「三田駅」から徒歩約11分
・駐車場400台(有料)

【主催】 SKO×SGYSO交流事業実行委員会、台湾好聲樂集青少年弦樂團
【協力】 スーパーキッズ・オーケストラ

【お問い合わせ】 山川徳久事務所
yamakawa@nyagency.jp

2026年 日台青少年音楽交流ツアー 台湾の新しい響きを日本へ

台湾の音楽界を牽引する若き才能たち、台湾好声音集青少年弦楽団(SGYSO)は、2026年7月7日から13日にかけて訪日いたします。本ツアーでは、台湾の現代作曲家による新しい息吹を感じさせる作品の紹介とともに、音楽を通じた日台の深い文化交流を目的としています。

音楽総監・呉庭毓(ウー・ティンユ)氏の指揮のもと、22名の団員が台湾の風土や物語を映し出した「好声オリジナル作品」、そして時代を超えて愛される「クラシック音楽の名曲による弦楽合奏曲」を披露いたします。

今回の訪日ツアーは、私たちにとって単なる演奏旅行ではありません。台湾の新境地を拓くオリジナル楽曲とクラシックの傑作を携え、日本の素晴らしい青少年音楽家や名手の方々と共に、一生の宝物となるような感動的な経験を分かち合えることを心より楽しみにしております。

今回のツアーでは、世界的に評価の高いスーパーキッズ・オーケストラ(SKO)とのフレンドシップコンサートを三田市総合文化センター郷の音ホール大ホールで開催いたします。両国の次世代を担う音楽家たちが同じステージに立ち、情熱あふれる響きを共鳴することでしょう。

スーパーキッズ・オーケストラ Super Kids Orchestra (SKO)



兵庫県立芸術文化センターのソフト先行事業として2003年より活動を開始。高い演奏技術を持つ全国の小学生から高校生までの弦楽器に取り組み子供たちをオーディションにより選抜し、当センター芸術監督の佐渡裕の指揮・指導により、様々な活動を展開している。毎年8月末の芸術文化センターKOBELCO大ホールでの成果発表演奏会のほか、県内市町と連携したミュージック・キャンプ、各種イベントやテレビ番組への出演をはじめ、東日本大震災や熊本地震などの大規模災害の被災地において心の復興を願う演奏会「こころのビタミンプロジェクト」を実施するなど、その活動は多岐に渡っており、各地で奏でられるクオリティの高い演奏と純粋な音楽で、全国より注目を集めている。17年11月「第2回貝原俊民美しい兵庫づくり賞」、19年1月「2018年関西元気文化圏賞ニューパワー賞」、24年12月「兵庫県芸術奨励賞」受賞。

<https://www.facebook.com/superkidsorchestra>

【演奏予定曲目】

アンダーソン:フィドル・ファドル Leroy Anderson: Fiddle-Faddle
モリコーネ:ニュー・シネマ・パラダイス Ennio Morricone: New Cinema Paradise
モンティ:チャールダーシュ Vittorio Monti: Czardas
ウィーラン:リバーダンス Bill Whelan: Riverdance

台湾好声音集青少年弦楽団 Sounds Good Youth String Orchestra (SGYSO)



台湾好声音集青少年弦楽団(Sounds Good Youth String Orchestra, SGYSO)は、2022年春、台北の内湖科学園区を拠点に設立されました。音楽総監には、長年国立台湾交響楽団(NSO)のコンサートマスターを務め、台湾音楽界を牽引してきた呉庭毓(ウー・ティンユ)氏を迎え、次世代の演奏家育成に尽力しています。

本楽団は、台湾初の「年齢の枠を超え、演奏レベルに基づき選抜される」青少年弦楽アンサンブルです。団員は小学生から大学院生まで幅広く、プロフェッショナルかつ高度な演奏訓練を通じて、アカデミックな教育とプロのオーケストラ活動を繋ぐ架け橋となることを目指しています。

設立からわずか2年で、青少年楽団としては異例の速さで国家音楽庁(ナショナル・コンサートホール)での公演を成功させるなど、驚異的な成長を遂げています。その実力は国際的にも高く評価されています。

2023年・2024年:「シンガポール・ラッフルズ国際音楽祭(RIMF)」にて、2年連続で最高栄誉の金賞を受賞。2025年:オーストリアで開催されたウィーン「至高の栄光(SCL)国際青少年音楽祭」に出場。弦楽合奏部門にて金賞第1位(1st Prize with Outstanding Success)に輝き、ウィーン楽友協会大ホール(黄金のホール)をはじめとするヨーロッパの舞台で「台湾の響き」を轟かせました。

【演奏予定曲目】

李欣芸:草山(そうざん)の我が家 CinCin Lee: Home on Grass Mountain
蕭育霆:島嶼のポリフォニー Hsiao Yu-Ting: Polyphony of Formosa
ヘンデル:オラトリオ「ソロモン」より シバの女王の到着 G.F.Handel: Arrival of the Queen of Sheba
ラター:弦楽のための組曲 John Rutter: Suite for Strings

【合同演奏予定曲目】

ホルスト:セント・ポール組曲 op.29-2 より 第1楽章《ジーク》 Gustav Holst: St. Paul's Suite, Op.29-2; I:Zig
李哲藝:マカタオ狂詩曲 Lee Che-Yi: Makatoo Rhapsody